



高知おもちゃ病院

子どもたちの壊れたおもちゃを無料で直すことによって、物の大切さを教え、また子どもたちとの交流をはかることを目的としてH27年設立しました。現在は50数名の会員がおもちゃの修理にあたっています。活動は、高知市・南国市・安芸市・四万十町でそれぞれ月2回の定期開院と、県内各種イベントなどへの出張開院、合計で年間90回を超える開院をしております。修理の為に持ち込まれたおもちゃ件数は累計2,000体を超えました。



こども食堂 まある

『まある』には「輪になって食べる」という意味を込めており、誰もが楽しくおいしい時間を過ごせるような取り組みを行っています。具体的には、低収入のために十分な食事が取れなかったり、親が共働きで孤食になりがちな地域の子どもたちの為に、低価格や無料で食事を提供しています。しかし、そのような家庭の事情に関係なく、子どもたちやその家族が気軽にふらっと集まれる居場所の実現を目指しています。

認定特定非営利活動法人 NPO高知市民会議

様々な分野で活動する市民活動団体が、継続して取り組みを進めていけるような支援を行うとともに、市民・行政・企業・学校・NPOなど、様々な立場の人をつなぐことによって、地域の課題を解決することをめざしています。また、地域を担う次世代の育ちを支援する取組み「とさっ子タウン」の開催、ボランティア・市民活動への参加の呼びかけ等も行っていきます。高知市市民活動サポートセンターの運営にも携わっています。



高知工科大学 防災ボランティア団体 KPAD

自然災害に対する防災意識の向上を目的としている防災ボランティア団体KPADです。主な活動は、防災・減災を目的とする企画の立案・実施や自然災害における復興支援活動があります。年に1回、高知工科大学で防災運動会という運動会に防災の要素を含んだイベントを実施しています。また、募金活動や地域で行われているイベントのボランティアにも取り組んでいます。防災やっけて良かったね。震災後、そう言えるように、皆で頑張っています。



特定非営利活動法人 にんにん

子どもが病気になると多くの困った！に親も企業も出くわすことがあります。あたり前に子育てをしながら、あたり前に仕事ができるように私たちは、病気になった時のお子様を、お子様が一番安心して過ごすことができる『ご自宅で』保育いたします。歯科や耳鼻科への通院も度重なる度々勤務を早退することになります。そのような時に私たちが、代理受診や保育園・幼稚園・学校などへの送迎も行います。金額は高い！と思われるかもしれませんが『命』を預かる体制を整えています。『にんにん』と笑顔で過ごしていただくために。



特定非営利活動法人 まあるい心ちゃれんじどの応援団

障がいがあることは、不幸ではありません。生きること、働くことのすばらしさを感じ、出会いを大切に障がいがあることを転じて幸せになる禍福一如（かふくいちによ）の精神を私たちは創立の原点とします。

私たちは現在全国に先駆け、高知に「災害弱者支援センター」を設立することを高知県立大学院災害看護グローバルリーダー養成プログラム准教授神原咲子チームとともに目指しています。